

真剣にコースを 覚えたのに……

HKS調子ランエボ：「パイロンで規制されたコースを走る経験は少ないんで、ちょっと苦勞したな。でもコースは一生懸命覚えたんで、1回目はなかなかだったでしょ。タイヤ(グロウバ)と路面温度を覚えてショックを柔らかめにしたんで、フィーリングは良かった。しかし、2回目にミスコース。待ち時間に参考のため他の人の走りを見ていた公費内井、逆に間違ったコースを覚えても……」



最高速仕様でトライ!

エスプリ・シルビア：「コースが難しいよ、覚えられないもん。もうパイロンをひとつ間違えると、後は真っ白……。でもね、シルビアだったらスラロームなんかは速く走れるはずだよ。FRだしサイズも適度に小さいしね。が、足まわりもデフも最高速用のまま、特にギヤ比が合わなかったのが辛かった。本当ならデフをもうひとつ用意するはずだったが、車載スペースの関係でボツになってしまったのだ。」



意外にも、本当に意外にも1番コース覚えが良かったDai。



トフタイムをマーク!

マインズGT-R：「何度かジムカーナはやってたけど、長すぎるよこのコースは。ま、今回はボクのドライビングだったから派手な走りはできなかったけど、この前、全日本ジムカーナの葉山選手に乗ってもらったら、もうめちゃ面白いの、ポテンシャルはあるんだよね。絶対にデカイってのはあるけど、GT-RはFRベースでテールも流しやすいから、ジムカーナもいけるんだよね。」

足まわりはいいけど、 コースがねえ……

レイブロス・スーブラ：レイブロススーブラの装着しているサスペンションは、フォーミュラベースのグレサス。が、この細かいコース設定に加え、「覚えられないよ、コレ」と悩む所波社長に、その実力は発揮されずじまい。ナビにレイズ大宮営業所の女性社員新村さんを乗せ、万全の体制をひいたのだが……



ジムカーナもイケるッス!

RE雨宮RX-7：「ジムカーナは初めてだけど、なかなか面白かったネ。でもボクの場合、道端とか公道のヒトだからね。そっちで速いほうが気持ちいいの。ただ、もっと走ればタイムも良くなったと思うよ。でもコースが難しい。トシをとると覚えが悪くてネ。やっぱりみんな、トシとってると順に間違ってたでしょ。」



ネライすぎて ハズしました!?

主オフィス・シルビア：「ジムカーナの経験はわりとあるんで、実は密かにネライってんで。シルビアは、集まったクルマの中で1番ジムカーナ向きでずからね。で、1回目は路面温度も低いから滑ってただけで、ネライって2回目、1回目のパイロンでミス。コース復帰の時間がなかったら1番のタイムが出たね。そう思うと、納得いかない。最初のターンが浅かったのがイケなかったんだよね。悔しい〜」



性能優秀のナビを 搭載しました

ガレージ福井SPL・MR2：「ボクは基本的に真っ直ぐに走るのが得意なんで、曲がるのは苦手なんです。サーキット走行会も行ったことないし。足まわりは最高速仕様のままだったんで、アライメントなんか曲がりにくいセッティングになってました。ただ、ナビがちゃんとコースを覚えていてくれて、それで、思ったよりもうまくいきましたワ。」



タイムもミスコースもダントツ!!

トライアルGT-R：「覚えられんでこんなコース。ナビもやっぱりわからなくて、横で『無口』になっとった。それに朝早くて、まだまだ脳ミソが起きてないよ。慣熟歩行でも間違えてたから。でも、タイムもミスコースもダントツやる。オレは後戻りの人生は歩みとらないから、ミスコースしても絶対にバックはせえへんねん。人生やっぱ、ノルカソルカのふたつにひとつやで。」



雨さん、腰痛でグロッキー
谷田部で速攻リタイヤノ



コメンナサイ
でちゅ〜

雨さん、すみません、前日遅くまで仕事をしてたのと、今日のジムカーナではしゃぎ過ぎたせい、腰が痛くてひどくなっちゃって、これから走る日数、走行距離を考えると、ここで(守屋SA)リタイヤ届けを出すことにしました。ボクとしても日本中の公道を全開で走りまくるっていうんで(そーじゃなくても雨さん OPT注)、とっても楽しみにしていた企画だったんだ。やっぱりトシには勝てないのかな。代役たてて走らせようとも思ったんだけど、手の空いてるウチの若い衆もいなくて……、ホントにゴメンね。こんな楽しい企画なら次は絶対に参加するので、また声をかけて下さい。今回はガソリンバリマス。

※雨さん、次は頼みますヨノ
by OPT

ドライバーはやっぱりいなかだーインブレマシンの「能」力よりもドライバールの「能」力が勝負の分かれ目だ!

まいったね。初っぱなから競技進行がアタフタしちゃった。なにしろマトモにジムカーナができるチューナーがいなかったから。もうミスコースばかりだ。ボク、チューナーのウデのことばかり気にして、頭の程度、忘れていたよ(笑)。

考えてみれば、クルマの改造やる人に、まるで暗記力のテストみたいなコース図を覚えろ、なんて無理な注文だった、頭悪いもんね。特にマッキー牧原の脳細胞の少なさが群を抜いてたね。逆に湘南ボーイのVX新島は、さすがに育ちの良さを感じさせてくれた。

というのは冗談で、ハッキリ言ってコース作りの失敗だった。頭脳が商売(ア)のボク(一応評論家で食べてます)だって、ゆっくり走

コースはあつて、2のきで……

新島くん、ボクはもう覚えたヨ

ってやつと合格したくらいだから、本気でタイムアタックすると絶対ミスするよ。

3リクラスのハイパワー車と2リクラスのクルマのハンドを調整しようと考えて、複雑なコースを作ったオレとオフィシャル(コメンナサイ OPT注)のミスだ。競技にならなくてゴメン。